

令和6年度第2回知立市障害者地域自立支援協議会 議事録

会 議 名	令和6年度第2回知立市障害者地域自立支援協議会		
日 時	令和7年2月13日(水) 午後2時～午後3時40分	場所	知立市中央公民館 1階 大会議室
出 席 者 (敬称略)	<p>○委員</p> <p>後藤 恵子 愛知県衣浦東部保健所 課長補佐          神谷 利男 知立市身体障害者福祉協議会 会長          永井 淳子 知立手をつなぐ育成会 顧問          都築 元直 NPO 法人かとれあ福祉ネット 家族交流会かとれあ会 代表</p> <p>中嶋 宇月 知立市聴覚障害者協会 会長          橋本 喜己 社会福祉法人けやきの会 理事長          成瀬 正孝 特定非営利活動法人 Ami 施設長          阿部 陽子 (株)てるテル 事務長          鈴木 康仁 特定非営利活動法人ジェイアンドビー 代表理事          三浦 康裕 医療法人成精会 刈谷病院 精神保健福祉士          大久保 みどり 刈谷公共職業安定所 所長          近藤 雅明 愛知県刈谷児童相談センター センター長          加藤 則子 愛知県安城特別支援学校 小学部主事          以上13名</p> <p>○株式会社ビジョナリー</p> <p>鷲見 拓也 NOIE CHIRYU 管理者          伊豆田 眞也 NOIE CHIRYU サービス管理責任者          以上2名</p> <p>○事務局</p> <p>瀬古 俊之 福祉子ども部長          川端 淳嗣 福祉子ども部福祉課長          林 稚佳子 福祉子ども部福祉課長補佐兼障がい福祉係長          澤田 圭佑 福祉子ども部福祉課障がい福祉係 主査          尾崎 千尋 福祉子ども部福祉課障がい福祉係 主事          大場 恵子 知立市社会福祉協議会 相談支援専門員</p>		
欠 席 者 (敬称略)	<p>加藤 浩一 知立市民生・児童委員連絡協議会 監事          中森 琴美 刈谷市立刈谷特別支援学校 小学部主事          横井 宏和 知立市社会福祉協議会 事務局長          拮石 千穂 知立市保険健康部健康増進課 課長          二宮 敬之 知立市教育委員会学校教育課 指導主事          以上5名</p>		

## 1. 開会

## 2. 議題

(1) 日中サービス支援型共同生活援助の事業の評価について

### ●日中サービス支援型共同生活援助事業報告・評価シート（資料 1）

※事務局より説明

（会長）

事務局の説明が終わりました。それでは、ビジョナリーさんの方から資料の説明をしていただきたいと思います。

（株式会社ビジョナリー）

2024年の6月から事業をスタートし、資料には定員10名と記載していますが、1月から2階を開所して定員20名で運営しています。現在、入居者は13名で、身体、精神、知的、3障害全ての方がいます。日中サービス支援型なので、日中残られる方も数名いますし、生活介護やB型就労に行かれる方もいます。支援の内容としては、日常生活のうち、できるところはご自身でやっていただきながら、少し難しいこともスタッフのサポートを受けてできることを伸ばしていくということに重点を置いて支援をしています。現在の入居者様は、ご自身で身の回りのことができる方が多く、日中に施設で残られる方は3名から4名です。地域との関わりについては、定期的に利用者様と一緒に出かけしたり、地域の夏祭りや文化展に参加したり、ゴミ拾いなどもして、利用者様と一緒に外に出る機会を増やして交流を深めております。開所するにあたって地域の方に説明会をさせていただき、新林町内の方々にご協力をいただいております。利用者様の健康管理については、月に2回の問診、3月からは医療連携で、毎月1回訪問看護により健康管理を行っております。食事については、外部の業者の管理栄養士の確認を受けた献立を、冷凍保存にしてノイエに送っていただき、湯せんで温めてから提供しています。事業所の運営の特色として、会社全体で、新人研修や虐待防止研修などを定期的実施させていただいております。また、今年度から新たにそれぞれの事業所で教育担当を配置しており、ビジネスマナーについて社内での研修も実施しています。現在、日中にノイエで残られる方は3名ですが、土日に関しては皆様施設にいますので、一緒に買い物へ出かけたり、会社全体のイベントにも出かけたりして、今年度は一宮市まで利用者様全員で出かけました。入退去の状況は、今後数名の方が入居される見込みであり、退去者に関しては1名もいません。空室に関してですが、12月時点では空室なしでしたが、現在は7床空いている状況です。本日はよろしくお願いいたします。

（事務局）

自立支援協議会の前に、ノイエ知立さんへ会長の橋本さんと職務代理者の永井さんと事務局で伺いました。ご説明もしていただきましたので、感想をお聞きしたいと思います。よろしくお願いいたします。

（会長）

では、まず私から感想をお伝えします。十分光の入る明るい施設でした。利用者の方が3名ほどおられて、非常に明るい顔でいきいきされていました。お風呂も毎日入っていて清潔にされていましたし、ご飯も実際に見て利用者の方に聞いてみたところ、非常に美味しいとのことでした。地域との関わりについても質問したところ、近隣住民の方には十分説明しているとの

ことでした。玄関は飛び出し防止で安全対策もされていました。今後、実地指導を受ける中で頑張っていたきたいと感じました。以上です。

(永井委員)

私も橋本会長と同席させていただいて見学に行きまして。会長もおっしゃった通り、とてもコンパクトで明るい雰囲気の良い建物であり、もともとあった建物を上手く活用していると思いました。また、とても体力に自信のある従業員さんがいっぱいいて、そこを特色にされているんだなと思いました。入浴は、重心の方もいらっしゃいましたが、機械浴は導入されていたので、持ち上げて上手にお風呂に入れてらっしゃるのはビジョナリーさんならではの場面だなと感じました。しかし、ホームに入った時は普通にお風呂へ入れたけれど、数年後には機械浴を利用するようになったという利用者さんもいますので、今後の展開としては職員さんの体力保持のためにも機械浴を導入されてもいいのかなと思いました。あと、入浴の際はなるべく同性介助がいいと思いました。でも、全体の雰囲気としては丁寧で、これからもその丁寧さを忘れずに運営していただきたいと思いました。以上です。

(会長)

では、評価シートの各項目について順番に検討していきたいと思います。何か意見や質問はありますか。

(鈴木委員)

13番の「日中サービス支援型の事業開始経緯、目的等」について、地域でお困りの方を積極的に受け入れているとあるが、近くのグループホームで対応していますか。理由なく、遠方のグループホームに入居させることはありませんか。

(株式会社ビジョナリー)

基本的にはありません。豊田市にお住まいの方で知立のグループホームに入所されている方はいらっしゃいますが、ご両親が外国に行かれる際に入居先が見つからなかったため、知立に入居されました。

(永井委員)

知立市以外のグループホームは全て満床ですか。条件によっては遠方の市のグループホームが選択できるということですか。

(株式会社ビジョナリー)

全て満床ではありません。ご本人の意思やご家族の希望がある場合は、遠方をご案内することもあります。

(永井委員)

私も障がいのお子さんがおられて、いろいろな施設を使わせていただけていますが、せっかく知立にできたのにすぐいっぱいになっちゃったら寂しいところです。私たちの場合、日頃家族が介護してますけど、その家族に何かあった場合、その日から救ってくださる施設が無ければやっていけないのが実状です。これからも、優先順位や選択の基準を決めていただけるといいと思います。

(鈴木委員)

14番の「支援の基本方針」に記載されている支援の基準方針について、多様なテーマで自主的に研修を実施されていることは、大変ユニークで特筆すべきであると思います。こういった資料使われているのか、また、研修後の効果測定も教えていただきたいです。

(株式会社ビジョナリー)

基本的には新人研修のプログラム、自閉症の人に関する支援の研修を中心に行っております。国が行っている行動援護の研修がございますが、その研修をもう少し実践的にしているものです。また、行政の方が実施している虐待防止研修などにも参加しております。

(鈴木委員)

15番の「日中の支援方法」と16番の「地域との交流方法」について、各利用者様に合わせた家政参加とはどういうことか、また、どういう形で地域住民の方と連携をとっているのか、具体的な方法を教えていただきたいです。

(株式会社ビジョナリー)

家政については、お部屋の掃除や洗濯など家事全般のイメージで、できることはご自身で行っていただき、難しいところは支援させていただくものとなっております。地域の方との交流の方法につきましては、近隣住民の方への説明会や、町内会で話をさせていただきだけでなく、地域のお祭りに利用者さんと一緒に参加し、挨拶をさせていただきました。

(会長)

17番の「利用者の健康管理について」の説明を、株式会社ビジョナリーよりお願いします。

(株式会社ビジョナリー)

訪問診療は、月に2回先生に訪問していただいております。何かあった際は訪問診療の先生のところへまず連絡させていただき、そこから該当の病院に紹介状を書いていただいております。緊急時は救急車対応となります。

(鈴木委員)

遠方から利用している方々だと、担当している相談支援専門員がほとんど来ないことなどありますが、トラブルが起きた時や怪我をした時の対応やご意見があれば伺いたいです。

(株式会社ビジョナリー)

ノイエには実際、相談支援専門員が来ていただいているので、今のところ困ることはありません。

(会長)

22番の「利用者の障害特性等とその具体的な支援方法」について、どのように展開されているのですか。

(株式会社ビジョナリー)

将来的な所はまだ分かりませんが、24時間医療的なケアが必要となると体制の確保がすぐには難しいと思っております。現時点で24時間ケアが必要な方はまだいません。

(永井委員)

医療の資格を持った方もいるかと思いますが、毎日いるわけではないということが課題だと思っております。これは一概にグループホームが考える問題というよりも、法改正等がされないと変わっていかないだろうと思っております。24時間医療的なケアが必要となる方は、今は療養型施設を選ぶしかないのだと思っております。愛知県内ではありますが、とても遠いです。顔を見に行くことも大変とおっしゃってる親御さんが身近にいますので、近くに医療的なケアがしっかりできる所があるとありがたいなと感じます。また、今までは元気だったけれども急に重くなったという方もいると思っております。そういう面でも、医療的なケアができると安心です。医療についての課題は、いい案がありましたら教えていただければと保護者としても安心できます。また、全

体を通して困ったことがありましたら教えていただくと、保護者としても参考になりますので教えていただきたいです。

(株式会社ビジョナリー)

例えばショートステイで利用される方が、コンセントのカバーを壊してしまう行動がありますが、利用者さんも不安に感じての行動であると思いますので、回数を重ねてノイエに慣れていただき、スタッフも関わり方を学んで、時間をかけて解決していくものだと考えております。

(阿部委員)

女性スタッフさんはいらっしゃいますか。

(株式会社ビジョナリー)

日中にも夜勤帯にも配置するようにしています。

(会長)

従業員の勤務形態を教えてください。

(株式会社ビジョナリー)

夜勤帯は一人になりますが、その分、早番の出勤を早めて明け方に休憩時間がとれるように配置しております。

(会長)

視覚障がい者の方は入所されていますか。

(株式会社ビジョナリー)

自閉症の方で、耳が聞こえないと診断されている方が入所されており、意思疎通はジェスチャーで行っております。

(永井委員)

自閉症の方は独自の世界がおありなので難しいかと思いますが、本当の聴覚障がいの方が入所された場合は手話の対応になるのですか。

(株式会社ビジョナリー)

そうですね。まだ手話を使えるスタッフはいないので筆談の対応になると思います。

(中嶋委員)

聴覚障がい者に対しては、身振り、手話、筆談など様々なコミュニケーション方法があります。また、社協や福祉課に聞いていただければ協会の方に繋がります。色々助けていきたいと思っておりますので、ぜひよろしく願いいたします。

(鈴木委員)

ご家族の体調が突如悪くなるなど、介護ができなくなった際の対応については、地域生活支援拠点という仕組みがあり、愛知県内ではほとんどの市町村で地域生活支援拠点ができております。各事業所さんの協力が必要になってきますので、ぜひ参加していただきたいと思いたしました。また、食材料費の問題や虐待の問題は地域との関わりが関係しております。地域アドバイザー等にも声をかけて、幅広く様々な意見を聞いていただきたいと思っております。

(2) 第7期障がい福祉計画及び第3期障がい児福祉計画の進捗状況について

●障害福祉計画(サービス量)進捗状況(資料2)

※事務局より説明

(会長)

事務局の説明は終わりましたが、質問、ご意見があればお願いします。

(永井委員)

就労選択支援が今年の10月から始まりますが、就労移行支援との違いを教えてください。

(事務局)

就労選択支援につきましては、就労経験がない方にどのような適正があるか等のアセスメントを取る、概ね1カ月程度の支援と示されています。本人の情報を聞き取り、適性を判断し、どのサービスに繋げるかを考える、就労移行支援の前段階というイメージです。現段階では詳細に決まっておりません。就労移行支援は、標準利用期間が2年と定められていますので、2年間で障がい者への就職活動支援というようにイメージしていただけたら分かりやすいと思います。

(鈴木委員)

居住系サービスの自立生活援助が現在実施されておらず、令和7年度、8年度も見込み量が0となっておりますが、ぜひ令和9年度は実施する方向で持っていくといいと思います。地域移行支援についても1と数字が入っておりますが、ぜひ複数の数字が入るように整理をしていただくと充実するかと思います。

(都築委員)

これから始まる大阪万博には、視覚障がい者用の誘導装置があるそうです。これはロボットが視覚障がい者の方を目的地まで連れていく、革新的なものだと思います。世の中どんどん便利になりますので、知立も発展していただき、ご活躍を祈念するばかりであります。

### 3. 閉会

(事務局)

今日は長時間にわたりまして御議論いただき、ありがとうございました。以上をもちまして令和6年度第2回知立市障害者地域自立支援協議会を閉会します。